

平成29年度

学校関係者評価報告書

実施日：平成30年3月20日（火）

学校法人斐川コア学園

出雲コアカレッジ

学校関係者評価委員会

1. 開催日時 平成30年3月20日(火) 10:00～

2. 開催場所 出雲コアカレッジ

3. 出欠状況(敬称略)

氏名	役職
池田 一	島根県議会議員
景山 郁夫	前出雲商業高等学校校長
持田 幹男	NPO法人ビジネスサポートひかわ 事務局長
山岡 雄一郎	出雲コアカレッジ 校長
内田 法子	事務長
佐々木和歌子	教務主任
持田 陽子	こども福祉科 教員

4. 学校関係者評価委員会 進行状況

- (1) 開会(挨拶、配布資料確認)
- (2) 学校概要と現状説明
- (3) 質疑応答、助言
- (4) 学校関係者評価表記入

5. 学校関係者評価結果

評価は4段階で行っていただいた

適切…4 ほぼ適切…3 やや不適切…2 不適切…1

【学校関係者評価項目と評価点の平均】

評 価 項 目		評価点 の平均
基準 1 教育理念・目的・育成人材像等		
【1-1】	理念・目的・育成人材像は定められているか	3.7
【1-2】	学校の特色は何か	3.3
【1-3】	学校の将来構想を抱いているか	3.3
基準 2 学校運営		
【2-4】	運営方針は定められているか	3.7
【2-5】	事業計画は定められているか	3.5
【2-6】	運営組織や意思決定機能は、効率的なものになっているか	3.3
【2-7】	人事や賃金での処遇に関する制度は整備されているか	3.3
【2-8】	意思決定システムは確立されているか	3.3
【2-9】	情報システム化等による業務の効率化が図られているか	3.5
基準 3 教育活動		
【3-10】	各学科の教育目標・育成人材像は、その学科に対応する業界の人材ニーズに向けて正しく方向付けられているか	3.5
【3-11】	修業年限に対応した教育到達レベルは明確にされているか	3.5
【3-12】	カリキュラムは体系的に編成されているか	3.2
【3-13】	学科の各科目は、カリキュラムの中で適正な位置付けをされているか	3.3
【3-14】	キャリア教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法などが実施されているか	3.0
【3-15】	授業評価の実施・評価体制はあるか	3.3
【3-16】	育成目標に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか	3.3
【3-17】	成績評価・単位認定の基準は明確になっているか	3.3
【3-18】	資格取得の指導体制はあるか	3.5
基準 4 教育成果		
【4-19】	就職率(卒業者就職率・求職者就職率・専門就職率)の向上が図られているか	3.5
【4-20】	資格取得率の向上が図られているか	3.2
【4-21】	退学率の低減が図られているか	3.3
【4-22】	卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか	3.0
基準 5 学生支援		
【5-23】	就職に関する体制は整備されているか	3.2
【5-24】	学生相談に関する体制は整備されているか	2.8

評価項目		評価点の平均
【5-25】	学生の経済的側面に対する支援体制は整備されているか	3.4
【5-26】	学生の健康管理を担う組織体制はあるか	3.4
【5-27】	課外活動に対する支援体制は整備されているか	3.2
【5-28】	アパートの斡旋等、学生の生活環境への支援は行われているか	3.4
【5-29】	保護者と適切に連携しているか	3.2
【5-30】	卒業生への支援体制はあるか	3.0
基準6 教育環境		
【6-31】	施設・設備は教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか	3.3
【6-32】	学外実習、インターンシップ、海外研修等について十分な教育体制を整備しているか	3.0
【6-33】	防災に対する体制は整備されているか	3.7
基準7 学生の募集と受け入れ		
【7-34】	学生募集活動は、適正に行われているか	3.3
【7-35】	学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか	3.3
【7-36】	入学選考は、適正かつ公平な基準に基づき行われているか	3.3
【7-37】	学納金は妥当なものとなっているか	3.5
基準8 財務		
【8-38】	中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	3.0
【8-39】	予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	3.0
【8-40】	財務について会計監査が適正に行われているか	3.3
【8-41】	財務情報公開の体制整備はできているか	3.5
基準9 法令等の遵守		
【9-42】	法令、設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	3.5
【9-43】	個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	3.5
【9-44】	自己点検・自己評価の実施と問題点の改善に努めているか	3.3
【9-45】	自己点検・自己評価結果を公開しているか	3.3
基準10 社会貢献		
【10-46】	学校の教育資源や施設を活用した社会貢献を行っているか	3.3
【10-47】	学生のボランティア活動を奨励・支援しているか	3.2

6. 意見交換

意見交換時にいただいた意見に対する回答

(1) 現在自宅外（アパート）からの通学者は在籍しているか。

1年生に5名在籍している

(2) 在籍基盤を整えるためには遠方からも学生を呼び込む必要があるのではないか。

県外学生確保支援のための補助を受け今年度は庄原から、来年度は米子から入学予定者あり

(3) 卒業後の就労先において定着率を出しているか。

割合は出していないがフォローを行っている。

(4) 学生たちが学んでいることを社会でどのように活かしていくのかを認識しながら学生生活が過ごせるように支援してはどうか。

インターンシップの実施や企業連携などをおして支援を行っている。

(5) 退学者が少ない学校として保護者などから評判がよかった時期があったが、今年度はどうであろうか。大変であろうが、今後の課題として捉えてほしい。

問題を抱えている学生が増えてきたが、個人面談の実施や必要に応じて保護者との問題も実施している。今後は専門機関などとも連携し対応する必要があると考えている。